

ミズタニバルブ工業(株)

ミズタニ製のシングルレバー式(テッキタイプ)に



- 凍結の恐れのある所への設置はお避けください。
- 水漏れの恐れがあります。
- 給水圧力0.6MPa(6kgf/cm²)以上ある場合は市販減圧弁にて0.2MPa(2kgf/cm²)程度に減圧してください。

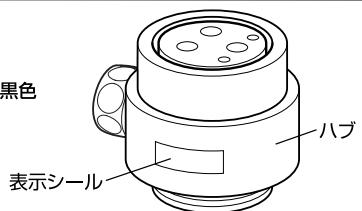
シングル分岐 NSJ-SMVB8 の取り付け方

代表機種

MKZ520MM・MKZ520MMDAH
MKZ620MM・MKZ620MMDAH

(注)取り付ける前にハブにはり付いている表示シールを確認してください。

表示… SMVB8 黒色



分岐水栓に関するお問い合わせ

サポートセンター 電話 大阪 06(6974)7033
E-Mail support@naniwa-ss.co.jp

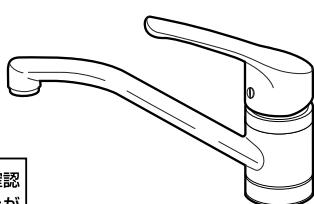
●水栓メカ一へのお問い合わせはご遠慮ください。
本分岐水栓に関する事はお答えできません。上記サポートセンターまでご連絡ください。

製造元

株式会社ナニワ製作所
〒537-0002
大阪市東成区深江南2丁目5番4号
電話 大阪 06(6974)7100

●記載しているイラスト(水栓)は、代表機種であり他の機種とは多少、外観と分解が異なる場合がありますので十分注意して取り付けを行ってください。

1. まず、水道メーターの止水栓またはバルブを閉じる。

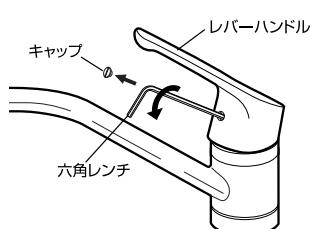


水栓から水が出ない事を確認してから下記の要領にしたがって、作業を行ってください。

2. レバーハンドルを取り外す。

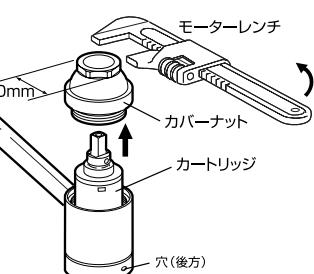
レバーハンドルの前面(赤・青)のキャップを取り外し、同梱の六角レンチ(2.5mm)でビスをゆるめ、上に持ちあげるようにしてレバーハンドルを外す。

(ご注意:ビスを紛失しないようにしてください。)



3. カバーナットを取り外す。

モーターレンチ等で、カバーナットを時計方向に回して取り外す。

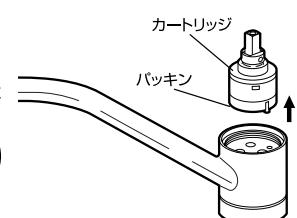


カバーナットをゆるめるときに本体が回る場合がありますので、回さないように注意してください。

4. カートリッジを取り外す。

カートリッジの外周を手で持ち、上に抜くように取り外す。

(ご願い:カートリッジの下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(3個))

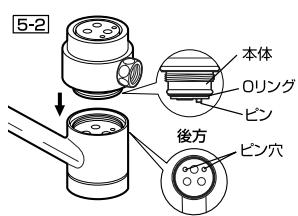
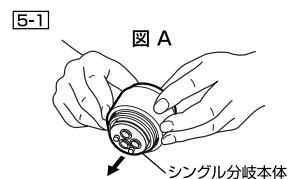


5. シングル分岐を取り付ける。

手順
5-1: シングル分岐の本体を(図A)のようにシングル分岐側面からOリング1本が見える位置まで押し出す。

5-2: シングル分岐のピン(凸)を後方にして、水栓本体のピン穴(凹)とが合うようにピンをはめ込む。(注意1)

5-3: シングル分岐本体を上から手で押さえ込みながら、取り付けナットをゆっくりしめ込んでいく。
取り付けナットを1回転程度しめ込んだあと、分岐取り出し口の方向(左・右)をハブを回して決め、取り付けナットを手じめにしてしまるところまでしめ込む。(注意2)



(注意1:シングル分岐を水栓本体に取り付ける時、ゆっくりとはめ込みをしてください。シングル分岐本体やハブに取り付けられているパッキンが損傷し、水洩れする恐れがあります。)

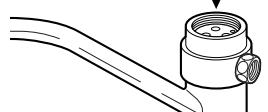
(ご願い:シングル分岐の下部のパッキンが付いていることを確かめてください。)

(注意2:ピン(凸)がピン穴(凹)にはめ込まれていない場合、取り付けナットを回したときに、本体と一緒に回ります。再度、「手順」から行ってください。)

6. カートリッジを取り付ける。

カートリッジの外周を手で持ち、カートリッジのピン(凸)とシングル分岐のピン穴(凹)とが合うように、はめ込む。

(ご願い:カートリッジの下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(3個))

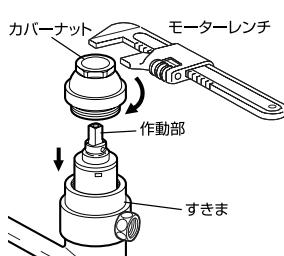


7. カバーナットを取り付ける。

シングル分岐のネジ部にカバーナットを時計方向にまわしてねじ込み、モーターレンチ等でしめ付ける。

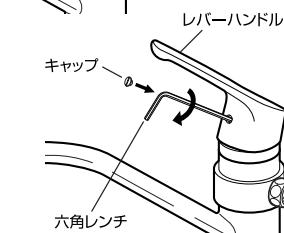
(分岐水栓の施工完了後にハブと取付ナットの間に2mm~5mmのすきまが出来ますが施工上問題はありません。)

(注意:カバーナットを取り付ける時、締めすぎないようにしてください。)



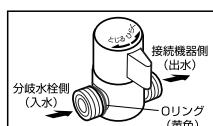
8. レバーハンドルを取り付ける。

カートリッジの作動部に、レバーハンドルを差し込み、レバーハンドルの前側より、同梱の六角レンチにてビスを固定し、キャップ(赤・青)をかぶせる。



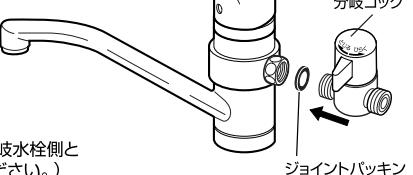
9. 分岐接続を行う。

分岐コックをシングル分岐に取り付ける。



(注意: Oリング(黄色)側のネジが分岐水栓側と接続されているか確認してください。)

(!) 分岐コックの開閉操作(ひらく・とじる)をして締め付けた部分がゆるまないか確認してください。



(!) 取り付け作業終了後、水栓本体及び分岐各部からの水漏れがないか、特に注意して確認してください。